

第35回先端繊維素材研究委員会（AFMc）公開ミニシンポジウム

— 繊維と安全 —

日時

平成21年6月26日（金）13:00～16:40

場所

京都大学宇治キャンパス

講義室（総合研究実験棟2F CB207-209）

最も身近な家庭用品として繊維製品があげられます。これらの繊維製品には、染料等の色素をはじめ抗菌剤、難燃剤等の化学物質が使用されています。昨今の食の安全問題は人ごとではなく、繊維業界に携わるものにとっても「安全」を積極的に考えていかなければならない問題であります。本講演会では、「繊維と安全」をキーワードに、繊維と皮膚アレルギー、安全の自主基準、安全な粗原料およびナノと安全についてご講演をいただきます。ぜひ、皆さんの積極的なご参加を期待しております。

プログラム

特別講演

13:00～13:50

繊維による皮膚アレルギー

（株）河合産業皮膚医学研究所 中川 幹雄

13:50～14:40

エコテックス規格100について

（財）日本染色検査協会 野島 厚雄

14:50～15:40

ポリ乳酸のヒトと自然環境に対する安全性
- グリーン・ケミストリーの視点から -

京都工芸繊維大学 望月 政嗣

一般講演

15:40～16:10

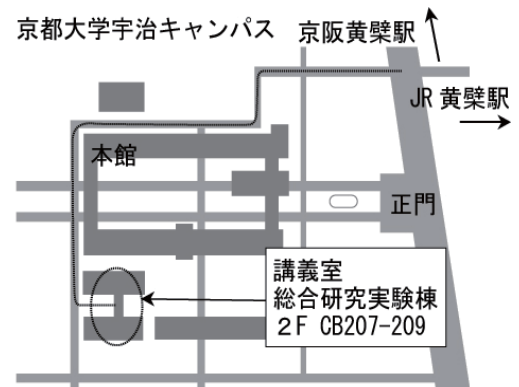
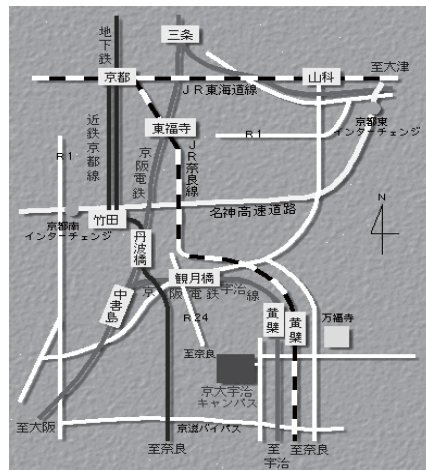
オーガニックコットン

ユニチカテキスタイル（株） 小森 一廣

16:10～16:40

カーボンナノチューブのコーティングによる導電繊維「CNTEC」
の開発と安全性に関する課題

クラレリビング（株） 秋庭 英治



主催：（社）繊維学会・先端繊維素材研究委員会（AFMc）

お問い合わせ：0774-38-3142 京都大学化学研究所 高分子物質科学領域内 AFMc事務局